

閣 副 第 2 8 7 号  
6 初 見 生 第 5 号  
令 和 6 年 6 月 6 日

各都道府県教育委員会人権教育担当課長  
各指定都市教育委員会人権教育担当課長  
各都道府県私学主管課長  
附属学校を置く各国立大学法人附属学校主管課長  
附属学校を置く各公立大学法人附属学校主管課長  
中学校及び高等学校を設置する学校設置会社を  
所轄する構造改革特別区域法第12条第1項  
の認定を受けた各地方公共団体の主管課長

殿

内閣官房拉致問題対策本部事務局政策企画室長  
文部科学省初等中等教育局児童生徒課長  
(公印省略)

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール2024の実施について(依頼)

北朝鮮による拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、時間的制約のある拉致問題は、ひとときもゆるがせにできない人道問題です。日本政府は、全ての拉致被害者の一日も早い帰国を実現すべく、政府の総力を挙げて最大限の努力を続けております。

政府としては、拉致問題に関する啓発活動にも力を入れて取り組んでおり、特に、これまで拉致問題について触れる機会の少なかった若い世代への啓発が重要な課題となっております。かかる観点から、全国の中学生及び高校生(義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の生徒を含む)を対象に、北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクールを別添のとおり実施しております。

ついては、貴管下の学校に対し、本通知をもって本作文コンクールを周知していただきますよう、御協力のほどよろしくお願いいたします(応募先は別添参照)。都道府県教育委員会におかれては、本件につき、域内の市区町村教育委員会に周知くださいますよう、併せてお願いいたします。

なお、本作文コンクールについては、応募者の便を図るべく、下記のような工夫も行っておりますところ、併せて周知いただければ幸甚です。

- (1) 郵送による応募、自筆での作文執筆に加え、電子メールでの応募、電子ファイルでの作文執筆も受け付けることとしております。
- (2) 通年で応募を受け付けており、本年分の締切り後の応募であっても、執筆者

が令和7年度も同じ学校に在籍する場合には、来年の本作文コンクールの審査対象とすることとしております。

(別添)

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 2024 募集要項

**【お問合せ先】**

○作文コンクールに関すること

内閣官房拉致問題対策本部事務局政策企画室 高村

〒100-8968 東京都千代田区永田町 1-6-1

TEL : 03-3581-8898 (直通) FAX : 03-3581-6011

E-mail : [g.rachi@cas.go.jp](mailto:g.rachi@cas.go.jp)

拉致問題ホームページURL <http://www.rachi.go.jp/>

○学校教育における人権教育に関すること

文部科学省初等中等教育局児童生徒課指導係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL : 03-5253-4111 (内線 3291) FAX : 03-6734-3735

E-mail : [jidous@mext.go.jp](mailto:jidous@mext.go.jp)

1日も早い拉致被害者全員の救出にむけて!

# 北朝鮮人権侵害問題啓発週間 作文コンクール2024

主催 政府拉致問題対策本部

後援 法務省、外務省、文部科学省

全国の中高生を対象に、拉致問題関連の映像作品や舞台劇の視聴、拉致問題関連書籍の読書等を通じて拉致問題を知ってもらい、自分自身で拉致問題について更に学習し、理解を深めてもらうため、作文コンクールを実施します。

締め切り

2024年  
9月30日<sup>※</sup>

郵送の場合、消印有効

**募集要項** [入賞者発表]2024年12月中旬頃(入賞者には、事前に主催者から在籍校を通じて連絡します。)

※締め切り後も通年で応募を受け付けています。詳細は下記を御確認ください。

## 募集部門・賞

### 中学生部門、高校生部門

- **最優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **優秀賞** 各部門2点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **特別賞** 各部門3点ずつ(賞状及び楯を授与)

### 英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門

- **最優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)
- **優秀賞** 各部門1点ずつ(賞状及び楯を授与)

### 団体賞

- 積極的に作文を応募した学校(賞状を授与)

## 表彰式

最優秀賞及び優秀賞に選定された入賞者並びにその引率者を、北朝鮮人権侵害問題啓発週間・政府主催イベント(2024年12月中旬予定)における表彰式と、新潟市の横田めぐみさんの拉致現場視察(11月中下旬予定)に招待いたします。いずれも旅費は内閣官房が負担しますが、入賞者が国外在住者(留学等を含む。)の場合は予算の関係で招待できない場合がありますので御了承ください。また、最優秀賞の入賞者には、表彰式において、入賞作品の朗読と拉致現場視察の感想発表をしていただく予定です。



表彰式の様子(2023年12月16日、東京都千代田区イノホール)

## 応募規定

### 1.応募様式及び字数制限

- **中学生部門、高校生部門**  
自筆(400字詰め原稿用紙)又は電子ファイル(20字×20行)で3ページ以内
- **英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門**  
自筆又は電子ファイルで500語以内

※1枚目の1行目にタイトル、2行目に学校名、3行目に学年及び氏名(ふりがな)を記載してください。英語部門はカッコ書で日本語表記も記載してください。

※応募は自作未発表の作品に限ります。また、他のコンクールとの二重応募は認めません。

### 3.応募方法

- **郵送の場合** 応募票と応募作品を、裏面記載の作文コンクール事務局へ郵送してください。
- **電子メールの場合** 拉致問題対策本部ホームページに掲載の応募票と応募作品をメールに添付し、裏面記載の作文コンクール事務局へ送付してください。

※メールの件名又は本文に作文コンクールへの応募であることを記載してください。

### 作文を書くに当たっての留意点

- 拉致被害者や拉致被害者御家族の心情を理解する
- 拉致問題について、自分自身で調べ理解する
- 拉致問題に関して国際的な発信力を備えた表現とする(英語エッセイ部門)
- 学校生活や社会のあり方などに考えを及ぼす
- 自分に何ができるか、何をすべきかに考えを及ぼす

### 通年応募受付について

本作文コンクールでは、通年にわたり応募を受け付けています。作文コンクール2024の締め切り後に応募いただいた作品は、執筆者が令和7年度(2025年度)も同じ学校に在籍する場合に限り、作文コンクール2025の審査対象となります。

拉致問題対策本部ホームページ

題材の視聴や応募票等のダウンロードはこちら

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール

<https://www.rachi.go.jp/jp/shisei/sakubun.html>

スマホはこちら



## 応募票

|         |  |       |   |
|---------|--|-------|---|
| 応募部門    | 中学生部門・高校生部門・英語エッセイ中学生部門・英語エッセイ高校生部門<br>(いずれかに○をつけてください) 複数部門に応募する場合は、本応募票をコピーして、部門毎に記入、提出してください。 |       |   |
| 都道府県名   |  | 市区町村名 |   |
| ふりがな    |  |       |   |
| 学校名     | 立<br>※正式名称で記入してください。   |       |   |
| 学校所在地   | 〒<br>※個人での応募の場合は自宅住所を記入してください。   |       |   |
| ふりがな    |  |       |   |
| 担当者名    | ※個人での応募の場合は自身の氏名を記入してください。   | 電話番号  | ※個人での応募の場合は自身の電話番号を記入してください。                |
| メールアドレス | ※個人での応募の場合は自身のメールアドレスを記入してください。  |       |   |
| 作品数     | 送付作品数<br>※応募数の上限はありません。  | 総作品数  | 作品<br>※未送付作品がある場合は、送付作品数を合わせた総作品数を記入してください。 |

## ●アンケート ※お手数ですが御協力をお願いします。

・応募のきっかけについて該当するものにチェックをお願いします。

- チラシ  ポスター  X  新聞広告  家族・知人等  学校からの案内  
 教育委員会からの通知  拉致問題対策本部ホームページ  
 ホームページ以外のウェブサイト ( )  その他 ( )

・本作文コンクールについて御意見等があれば記入をお願いします。

|  |
|--|
|  |
|--|

## ●作品の公表に際して、非公表を希望する項目がある場合は、以下を記入してください。

・非公表を希望する方が複数名いる場合は、下記内容のリストを適宜追加してください。

1. 非公表を希望する方の氏名 ( )
2. 非公表を希望する項目  氏名  氏名及び学年
3. 氏名を非公表とする場合のペンネーム等 ( )

## &lt;個人情報及び応募作品の取り扱いについて&gt;

●執筆者(応募者)の個人情報は、作品の審査、本作文コンクールに関する連絡のためにのみ使用し、主催者及び業務委託先が責任をもって管理します。●入賞作品及び入賞者の氏名、学年並びに在籍校名は、入賞者本人及び在籍校から承諾を得た上で、新聞、拉致問題対策本部ホームページ、作品集などで公表させていただきます。なお、入賞者本人の意向により、「氏名」又は「氏名及び学年」を非公表とすることも可能です。●応募作品の著作権は、主催者に譲渡されます(執筆者及び在籍校の利用は差支えありません)。●応募作品は返却しません。必要な方はコピーをお取りください。●選考に関する問い合わせには応じません。●入賞作品の公表に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正する場合があります。